

美容外来のご紹介

美容皮膚科で診療の対象となる疾患や肌状態は施設によって異なります。それは、保険診療外で行う治療も含まれることや、施設によって所持している治療機器に違いがあるため、できることとできないことがあるからです。また、当科では、皮膚科専門医の資格を有する皮膚科医が、受診された患者様の皮膚の状態を適格に診断後に治療しています。保険適用外の治療もあります。

治療対象疾患

1. “しみ”

顔面に生じる“しみ”にはいろいろな種類があります。

最も多いのは、中年以降に頬骨部や頬の外側など太陽紫外線があたりやすい部分に好発する数ミリから1～2センチくらいまでの褐色斑（かっしょくはん）である日光黒子（にっこうこくし）です。別名、老人性色素斑（ろうじんせいしきそはん）といいますが、早い人では30代後半くらいから少しずつ増えていきます。比較的薄くて小さいものを小斑型（しょうはんがた）といい、直径1センチ以上で大きく表面がざらざらと粗く色調が比較的濃いものを大斑型（だいはんがた）といいますが、小斑型は、ハイドロキノンなどの美白剤が有効なことがあります。大斑型はレーザー治療が有効です。長年の紫外線曝露によって生じるものですので、増えないようにサンスクリーン剤（日焼け止め）などで紫外線防御をしっかりとすることも重要です。

肝斑（かんぱん）は、中年になって頬の上部や額など左右対称性にできる褐色の斑です。妊娠や経口避妊薬などホルモンの影響で濃くなりますが、紫外線曝露でも濃くなります。ビタミンCやトラネキサム酸の内服と美白剤のハイドロキノン外用などで治療します。肝斑と日光黒子が両方混在してみられることもあります。

雀卵斑（じゃくらんはん）は、色白のひとに比較的若いときからできる2～3ミリ程度の小さな褐色斑で鼻を中心に両頬に多発します。いわゆる“ソバカス”です。遺伝的要素が強いのですが、これも紫外線曝露で濃くなり増えます。レーザー治療が有効なことがあります。

後天性真皮メラノサイトーシスは、両頬の頬骨付近にパラパラと生じる数ミリ大の褐色～紫色～灰色の斑で中年の女性に好発します。真皮の異所性（いしょせい）メラノサイトが原因なので美白剤は無効で、レーザー治療が有効です。

2. ニキビ・ニキビ痕

日本でのニキビ治療は、昔は抗生物質やイオウを含む外用薬のみでしたが、最近では抗生物質以外のニキビ治療薬があります。ニキビは、皮脂産生が増加する思春期以降に脂腺が発達した脂腺毛包（しせんもうほう）にできます。脂腺毛包は顔、首、胸の上の方、背中の上の方に分布しています。脂腺毛包の毛穴の出口のところで角質が厚くなり、毛穴の

中に角質と皮脂が溜まって面皰（めんぽう）ができ、毛穴の中でニキビ菌が増え、ニキビ菌が発端となって炎症が生じ、赤いニキビや膿をもったニキビができるとされます。

ケミカルピーリングは、このような新しいニキビ薬が日本で使えるようになる前から行っていた治療方法です。当科では、グリコール酸ないしサリチル酸マクロゴールを用いて角層のみを剥離させる最浅層ピーリングを行い、毛穴の詰まりを除去し、さらに炎症を抑える作用によってニキビを改善させる治療方法です。保険の治療薬が刺激があるなどで上手く使えない場合などに行う保険適用外の治療です。

ニキビとニキビ痕が混在している場合は、新しいニキビが出来ないようにニキビ治療を継続します。できてしまったニキビ痕を元通りの肌に戻すことは難しいといわざるをえません。盛り上がったニキビ痕である肥厚性癬痕（ひこうせいはんこん）・ケロイドは患部へのステロイド注射などを行います。へこんだニキビ痕である萎縮性癬痕（いしゆくせいはんこん）は、フラクショナルレーザーを行って治療することがあります。

光老化とアンチエイジング

皮膚の老化には、年齢によって生じる自然老化と太陽紫外線によって生じる皮膚の傷害である光老化（ひかりろうか）があり、顔の皮膚の老化は自然老化と光老化が合わさったものです。生まれたときから今までに浴びた紫外線量が少なければ少ないほど若い肌でいられるのです。光老化では、日光黒子など肌の色むら、ごわごわした厚ぼったいしわができます。光老化が進まないように、露出部分の皮膚はサンスクリーン剤（日焼け止め）や日傘、帽子などで紫外線防御を行いましょう。日常的に用いるサンスクリーン剤は、B波紫外線の防御指数SPFが30程度、A波紫外線の防御指数PAが+++程度のものでよいですが、十分量を塗り、取れてしまったら塗り直しをすることをお勧めします。一般のひとはSPFの試験を行う時に塗る量の半分にも満たない量しか塗っていないとされています。

また、美容外来では、スキンケアのアドバイスもしております。光老化を改善する化粧品に、レチノールを含む化粧品と好中球エラスターゼ阻害物質を配合した抗しわ化粧品があります。